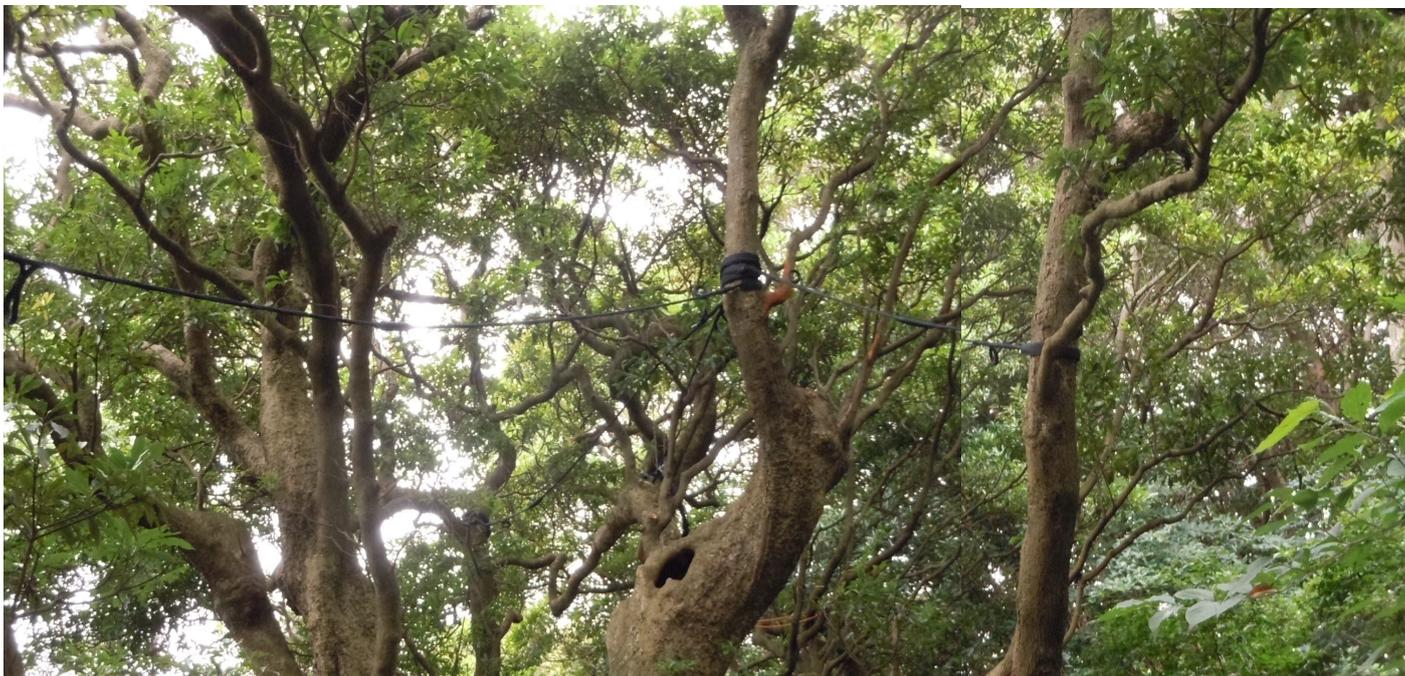


cobra[®]

TREE CABLING SYSTEM

樹脂製樹木サポートシステム



コブラツリーケーブリングシステムは樹木の倒木予防、枝折れ時の落下予防などに優れた効果のある樹木の新サポートシステムです。メインとなるコブラロープは耐久性のあるポリプロピレン製で、他の専用資材を併用することにより突風などの瞬間的にかかる強い負荷を低減します。またスチール製ワイヤーよりも軽く安全で、高所作業時の施工性が優れています。黒色なので、施工後もあまり目立ちません。

コブラツリーケーブリングシステムは

<使用部材>



- ◆特別な工具も必要なく、簡単な6つのステップで施工が可能です。
- ◆軽く、耐久性のある化学繊維でできているので施工性に優れています。
- ◆ロープと緩衝材の効果で突風時の瞬間的にかかる急激な負荷を低減します。
- ◆調整可能なループで樹木の成長を妨げずにサポートが可能です。
- ◆黒色なので視覚的に目立ちません。
- ◆強風時などの枝の落下予防に優れた効果があります。
- ◆エンドキャップにより離れた場所からでも施工年度が一目でわかり、更新時に役立ちます。

種類	引っ張り強度
スタンダード	約1t
2 t	2t
4 t	4t
8 t	8t



コブラツリーケーブリングシステム 簡単設置 6つのステップ



1. インサート板(エキスパンション・インサート)の差し込み。
端からロープをたぐり、開いた網目からインサート板を差し込む。
2. 耐摩耗ホース(コブラホース)をかぶせる。
耐摩耗ホースをインサート板を差し込んだ部分に外側から被せる。
3. より継ぎを作る。
設置位置に巻いたら端をロープの元に差し込み、その位置からロープの端を外へ引き出す。
4. 余剰輪(張力装置)を作る。
引き出されたロープの端で輪を作り、再び引き出された位置に差し込み、その位置からロープの端を外へ引き出す。
5. 緩衝材(ショックアブソーバー)を差し込む。
適当な位置でロープを縮め、緩衝材を差し込む。
6. 設置の繰り返し。
もう一方のロープの端にエンドキャップを被せてミニバーナーで処理し、1から4の工程を繰り返す。



インサート板の差し込み



耐摩耗ホースをかぶせる



緩衝材の差し込み



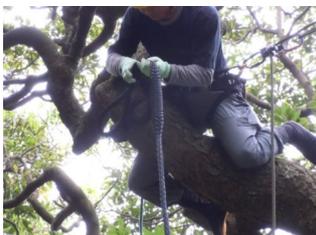
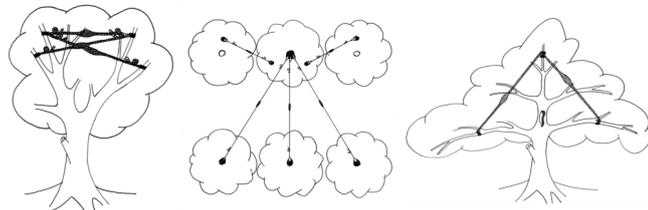
エンドキャップ処理

cobra - Colours Of The End Cap							
green	yellow	red	blue	brown	violet	orange	grey
1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016



エンドキャップは年度別に色を変えることにより、高所に施工した現場でも施工年度が一目でわかります。

<使用例>



- 取付けが高所になる場合や高所作業車が入れない所では、特別な高所作業班の施工が必要となります。ご相談ください。
- コブラツリーケーブリングシステムに関するコンサルティング業務・施工についてご相談を受付けています。ご連絡ください。

販売

レイ・ソーラデザイン株式会社
茨城県常陸大宮市長倉 6 5 2
TEL 0295-55-1023 FAX 0295-55-1024

代理店 自然応用科学株式会社

緑化関連営業部
〒460-0003 名古屋市中区錦1-13-26
TEL 052-212-2800 FAX 052-212-2888